

都市再生整備計画(第四回変更)

ひろかね かなぐち ち く
広兼金口地区

ひろしま ひがしひろしま
広島県 東広島市

平成19年11月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	広島県	市町村名	ひろしま市 東広島市	地区名	ひろかわかたまち 広兼金口地区	面積	195 ha
計画期間	平成16年度～平成20年度	交付期間	平成16年度～平成20年度				

目標
大目標:福富ダム建設に併せた町中心部の再生強化と都市・水源地域との交流拠点の創造
目標1 国道375バイパスを核としたアクセス機能を充実強化し、交通利便性・安全性の向上を図る。
目標2 水源地域としての特性を活かした地域住民の憩いの場、多様な交流の場を創出し、地域の振興を図る。

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現状
・本町は、二級河川沼田川の最上流にあたる水源地域です。平成20年度を完成予定とした県営福富ダムの建設が現在進められているが、本ダムの建設によって国・県道を含む町の中央部が水没し、地域が分断されることから、道路アクセスや土地利用の問題など、町民生活に与える影響は著しく多大となっている。
・平成8年度に策定された水源地域対策特別措置法に基づく「沼田川水系沼田川福富ダム・水源地域整備計画」には、水没による生活・経済基盤の喪失や生活圏の分断といったダム建設に伴う様々な影響を緩和するための、国・県道及び町道、上・下水道、公営住宅、各種交流施設といった23項目の整備事業が登載されており、この計画に沿って基盤整備を実施している。
・平成12年度に採択されたまちづくり総合支援事業においては、ダムの建設に伴う地域再建の視点から、生活環境の確保、コミュニティの活性化に資する町道や緑地公園の整備を行ってきており、これに併せて本地区への町庁舎の移転及び福祉保健センターの建設を行うなど、町中心部の再生強化を目的とした施策を推進してきた。
・町の基本構想となる「福富町第3次長期総合計画」及び国土利用計画法に基づく「国土利用計画(福富町計画)」の策定にあたっては、町内全世帯を対象とした「まちづくりアンケート」(回答率74%)及び「都市農村交流の推進に関する意向調査」(回答率73%)を実施するとともに、各地域住民や商工会等の代表者を交えた策定委員会を開催しながら、計画の取りまとめを行った。
・自然と調和したまちづくりを目指す本町では、ダムの完成に先駆け水をテーマとした「アクアフェスタinふくとみ」を平成12年度から継続して開催しており、この間に水源地としての上下流交流を推進するまちづくり団体「水水倶楽部(すいすいくらぶ)」が発足し、沼田川から取水する最南端の町(愛媛県弓削(ゆげ)町、岩城(いわぎ)村、生名(いきな)村)との住民相互の自主的な交流が行われている。
・近年、本町の恵まれた景観や自然環境を求めて、個性的な手作り工房などの立地が続き、これら14店舗が「こだわりの郷」を組織するなど都市住民からも人気の観光スポットになっている。また、町内の地域グループによる農産物販売や河川を活用したイベント開催、地域の名所や史跡の保存、環境保全活動などまちづくり活動が展開(平成15年度:コーンフェスタ参加者約350名、登立(のぼりたて)公園川祭り参加者約200名、虚空蔵(こくうぞう)憩いの広場整備、ホテルの里づくり等)されるなど、町民のまちづくりに対する気運は高まりつつあり、都市部などから多様な自然体験、交流の場を求めて来訪する人々が年々増加している。
課題
ダムにより町を衰退させないための、住民の憩いの場づくり、観光・交流の場づくりとこれをつなぐ道路アクセスの整備により、中心地の活性化、機能強化を図っていくことがまちづくりの最重要課題である。
・ダム建設計画の変更によって、町中心部を通過する国道375バイパスや付替え県道の整備が完了していないため、中心地機能の強化に支障を来している。また、本地区内の既存の県道、町道は通学路となっているが、狭小でカーブも多く、ダム工事が本格化する中、重車両、一般車両の通行も増え、交通事故発生の危険性が高まっている。早期に道路整備を完了し、通行の安全性を確保するとともに、町中心地の一体性の強化を図る必要がある。
・福富ダムは湛水部に隣接して町の中心部があるという特徴があり、賑わいの場を創造することの可能性を秘めたダムである。ダム周辺で来訪者や住民が自然や水辺にふれあいう癒しの場や、町内の「こだわりの郷」への都市住民の来訪者が増加しているなか、相互に周遊できる場を提供することによって地域振興を図る必要がある。
・ダム周辺整備事業の遅延から交流の拠点となる施設が全くない状況にある。利用できる限られたスペースを有効活用した施設整備を図り、地域の活性化に結び付けていく必要がある。また、ダムの持つ「洪水調節・水道用水確保」などの様々な機能やビオトープなど活用した環境学習の機会を作り、町民のみならず都市住民や下流域と一体となった交流の場を創造し、限られた資源への相互理解を深める取り組みが求められている。
将来ビジョン(中長期)
自然・人・物流・情報が行き交い、活気と賑わいに満ちた、こころふれあう交差点「～自然と人との共生エリア～県央のふれあいジャンクション」
・福富町第3次長期総合計画では、町内道路ネットワークの充実に向けた主要幹線の2車線化や歩道の整備、本町独自の自然と調和のとれた憩い・やすらぎの場の創出、地域間交流や世代間交流など様々な交流に対応する施設整備などによって、本地区を町の中心地としてふさわしい魅力的な市街地として形成していくことを方針としている。
・国土利用計画(福富町計画)においても、本地区を都市的地域として位置づけ、土地の有効活用及び機能の集約化を図るとともに、町及び広域交流の拠点機能を担う地区として都市機能の向上を図っていくべきと方向付けている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目 標 値		
					基準年度	目標年度	
1交通所要時間	分	金口地区(庁舎・福祉保健センター・地域交流センター)と広兼地区(町民体育館・中学校)への所要時間	動脈ともいえる国道バイパスや町道の整備により金口地区と広兼地区との所要時間が大幅に短縮され中心地機能が強化される。	10	平成16年度	3 平成20年度	
2通学路の歩道の設置延長	m	地区内県道、町道の歩道整備延長	町中心部や中学校、町民体育館への歩行者通学者安全の確保を進める。	0	平成16年度	1,730 平成20年度	
3地域来訪者数	人／年	町外からの来訪者数	水辺を利用したレクリエーション地を目指し、これを足掛りにして観光のまちづくりを進める。	50,000	平成16年度	150,000 平成20年度	
4地域住民の施設利用率	%	地域住民の地域交流センター及び広場の利用率(アンケート調査を予定)	地域住民が憩い交流し学ぶ場として地域住民の過半数を超える人が利用する施設とする。	15	平成16年度	50 平成20年度	
5町内交流施設との相互周遊客数	人／年	町内の他の交流施設やイベントとの周遊者数	町内の他の施設との相互周遊を図る交流拠点施設としての機能を持つ施設とする。	0	平成16年度	50,000 平成20年度	
6環境学習回数	回／年	環境の保全に関連する学習会の開催回数	水源地域として水を活かしたまちづくりを行うため自然環境とリわけ水質浄化に関する意識の高揚に資する。	2	平成16年度	20 平成20年度	

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1(町中心部へのアクセスの強化と安全性の確保) ・町の中心地としての機能を強化していくため、大動脈とも言うべき国道バイパスの早期完成を促進し、これに接続する町道中学校線や西側地域から工業団地へと繋がる町道下竹仁バイパス線の改良によりアクセスの向上を図り、交通利便性を高める。 ・町北部及び東部から中心地南側の中学校、町民体育館へ接続する現在の県道及び町道は、急峻かつ狭小であることから、重車両と通学する中学生との接触等事故が相次いでおり、こうした交通事故を防止するためにも道路改良による歩道設置が急務である。		国道375号バイパス新設事業(関連事業・広島県)、県道下竹仁久芳線改良事業(関連事業・広島県)、福富工業団地(関連事業・広島県)、市道中学校線道路改良事業(基幹事業・東広島市)、市道下竹仁バイパス線道路改良事業(関連事業・東広島市)、林道紅葉線開設事業(関連事業・東広島市)
整備方針2(地域住民の憩いの場と観光資源の創造) ・多くの地域住民が集うことができ、さまざまなイベントを開催することの出来るイベントホールや公園を整備し、ダム建設により本地域が衰退せず、ダムを中心として地域が活性化し、多くの地域住民や町民が来園する町の中心的な憩いの場としたい。 ・水辺を活かした観光資源として、展望広場、ダム湖、周辺整備事業である林道紅葉線を含め、ダム湖を周遊しながら良好な景観を長時間にわたり十分満喫できる空間を創る。		福富ダム建設事業(関連事業・広島県)、展望広場整備事業(基幹事業・東広島市)、福富地域交流センター(イベントホール)整備事業(基幹事業・東広島市)、金口公園整備事業(基幹事業・東広島市)、総合交流促進施設(特産品販売等施設)整備事業(関連事業・東広島市)、道の駅整備事業(関連事業・広島県)
整備方針3(都市と水源地域の交流による地域活性化) ・水水倶楽部などのまちづくり団体や商工団体、農業団体等の一層の活性化を促進するため、2級河川沼田川を利用する都市部や島嶼部との交流を深める施設を、道の駅などの関連施設と併せて整備し、地域の振興に資する拠点を築く。 ・水源地域の特性を活かした交流拠点を確立するため、地域情報の受発信や地域文化や体験学習できる施設を整備し環境意識を高める。あわせて町内の「こだわりの郷」などの既存交流施設との間で来訪者の相互周遊を図る。 ・地域住民をはじめとする町民や来訪者のスポーツ交流の場とするとともに、災害時における避難場所としての位置づけを兼ねた公園を整備する。また、交流センターと公園を一体的に整備することにより、交流の機会拡大及び内容の充実といった十分な相乗効果を得られる。		福富ダム建設事業(関連事業・県)、展望広場整備事業(基幹事業・東広島市)、福富地域交流センター(イベントホール)整備事業(基幹事業・東広島市)、金口公園整備事業(基幹事業・東広島市)、総合交流促進施設(特産品販売等施設)整備事業(関連事業・東広島市)、道の駅整備事業(関連事業・広島県)
その他 ○事業終了後の継続的なまちづくり活動 広島県の進めるマイロード事業活動への参加や、平成11年度から地域コミュニティ育成を目指した本町独自のまちづくり事業等を基盤とし、継続的なまちづくり活動を展開している各種まちづくり団体を中心に、農業団体、女性団体、商工団体等の代表を交えた「まちづくり協議会」の設立を推進し、各地域が連携した個性的かつ発展的なまちづくりを促進する。 ○交付期間中の計画管理について 交付期間中において各種事業を円滑に推進し、目標の達成に向けて確実な効果が得られるよう、まちづくり協議会において、毎年の事業成果に対する評価や次年度事業の進め方などについて意見交換を行い、その改善に努める。		

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	998	交付限度額	399	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業													
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分
道路		中学校線	東広島市	直	W=10m,L=80m	平成16年度	平成16年度	平成16年度	平成16年度	26	26	26	26
公園		金口公園	東広島市	直	4.9ha	平成17年度	平成20年度	平成17年度	平成20年度	477.5	477.5	477.5	477.5
河川													
下水道													
駐車場有効利用システム		—			—								
地域生活基盤施設		—	東広島市	直	約150㎡	平成17年度	平成19年度	平成17年度	平成19年度	5	5	5	5
高質空間形成施設		—			—								
高次都市施設		—	東広島市	直	—	平成17年度	平成19年度	平成17年度	平成19年度	300	300	300	300
既存建造物活用事業		—			—								
都市再生交通拠点整備事業													
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
住宅街区整備事業													
地区再開発事業													
バリアフリー環境整備促進事業													
優良建築物等整備事業													
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型												
	沿道等整備型												
	密集住宅市街地整備型												
	耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業													
住宅地区改良事業等													
都心共同住宅供給事業													
公営住宅等整備													
都市再生住宅等整備													
防災街区整備事業													
合計										809	809	809	0
提案事業													
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分
地域創造 支援事業	福富地域交流センターディキヤンプ施設	福富地域交流センターディキヤンプ施設	東広島市	直	40㎡	平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度	20	20	20	20
	福富地域交流センター敷地内道路	福富地域交流センター敷地内道路	東広島市	直	L=750m	平成17年度	平成20年度	平成17年度	平成20年度	62	62	62	62
	福富地域交流センター共用施設	福富地域交流センター共用施設	東広島市	直	—	平成18年度	平成20年度	平成18年度	平成20年度	105	105	105	105
事業活用調 査	事業効果分析	—	東広島市	直	—	平成19年度	平成20年度	平成19年度	平成20年度	2.5	2.5	2.5	2.5
	—	—			—							0	
	まちづくり活 動推進事業	—			—							0	
	—	—			—							0	
合計										190	190	190	0
												合計(A+B)	998

[illegible]

都市再生整備計画の区域

広兼金口地区(広島県東広島市)	面積	195 ha	区域	福富町大字久芳の一部(金口地区)、大字下竹仁の一部(広兼地区)
-----------------	----	--------	----	---------------------------------

